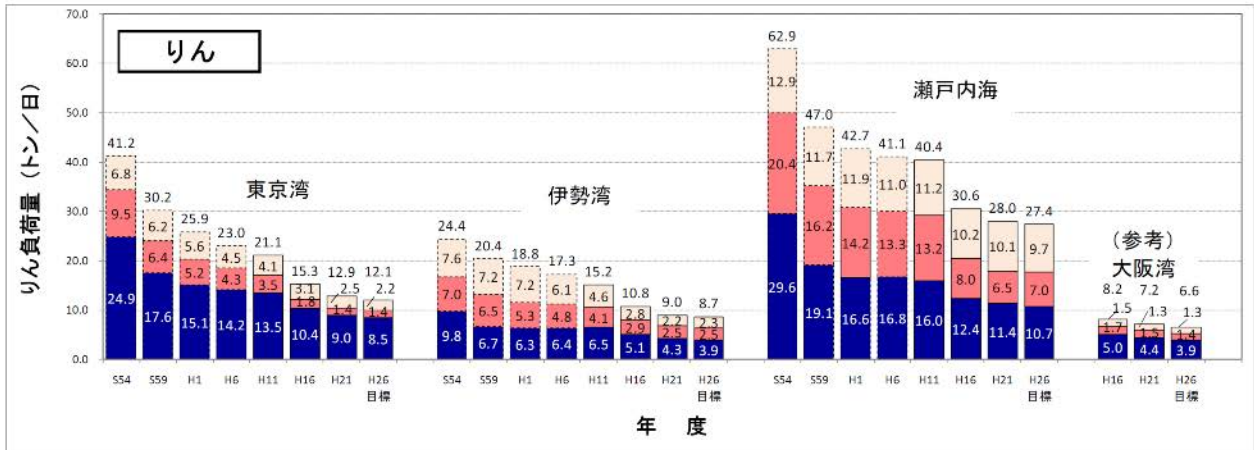
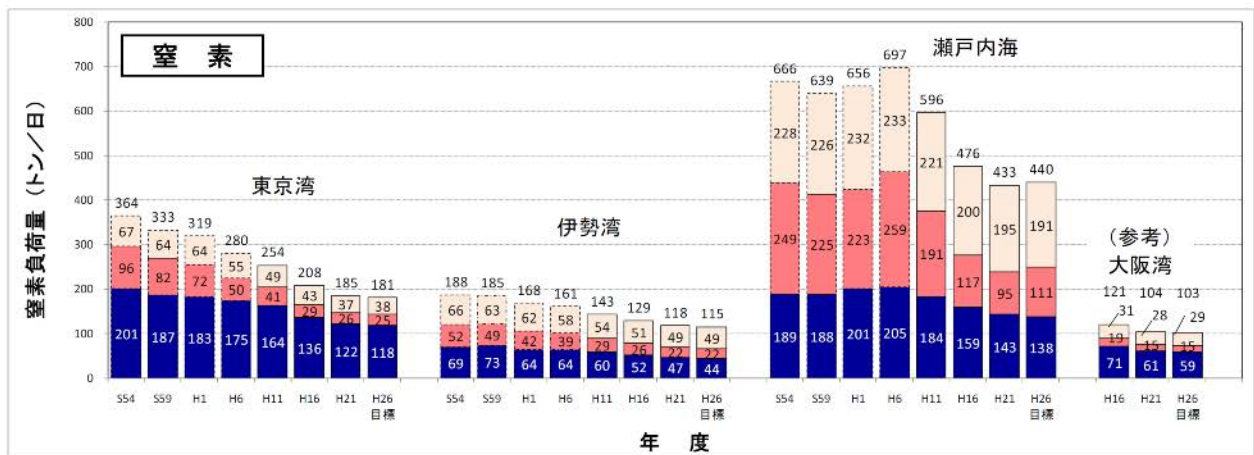


瀬戸内海におけるCOD、窒素、リンの発生負荷量の推移



■生活排水 ■産業排水 ■その他

(注1) 窒素及びリンの総量削減は第5次から導入。点線の棒グラフは、関係都府県のデータの集計による。
 (注2) 昭和54～平成21年度（大阪湾は平成16～平成21年度）の値は実績、平成26年度は目標量を示す。

兵庫県におけるCOD、窒素、りん の発生負荷量の推移

